

## カメラハウジング CH-1300A

### 取扱説明書

お買い上げいただきまして、ありがとうございました。  
正しくお使いいただくために、本取扱説明書をよく  
お読みください。  
お読みになったあとは、大切に保管してください。

#### はじめに 安全上のご注意

仕様	<ul style="list-style-type: none"><li>・概要</li><li>・構成</li><li>・性能</li><li>・構造</li><li>・外形図</li></ul>
設置方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・フロント/リア・ケースの開け方</li><li>・カメラ・レンズの取り付け</li><li>・フロント/リア・ケースの閉め方</li><li>・設置方法</li></ul>
ご注意	<ul style="list-style-type: none"><li>・ケーブル取り付け時の注意</li><li>・カメラ・レンズ収納時の注意</li><li>・フロントガラスの注意</li></ul>

# 安全上のご注意

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください

ご使用前にこの「安全上のご注意」および「取扱説明書」をよくお読みください。  
この内容は、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

### 図記号について

表示と図記号は、次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### 図記号の意味



△記号は、注意（警告を含む）を促す内容を示しています。  
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は、禁止行為であることを示しています。  
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、必ず守ってほしい行為を示します。  
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

## 警告

- 製品の設置は、十分に強度のある傾斜等のない場所に取り付け、指定方法以外の取り付けはしないでください。落下などの原因となります。



- 製品の上に乗ったり、足場などにしたりしないでください。転落の原因となります。



- 製品の内部を分解したり、改造や追加加工をしたりしないでください。機器の破損や落下、浸水、火災、感電などの原因となります。



- 電源回路には、ブレーカーやヒューズ、接地などの保護対策をしてください。保護対策をしないと火災、感電の原因となります。



- 表示された電源以外は、使用しないでください。火災、感電の原因となります。



# ⚠ 注意

- 屋外用製品は、機器やケーブルなどが全て接続完了までは防水構造になりません。  
ぬらさないようご注意ください。  
浸水、腐食、漏電、火災の原因となります。



- 防水構造の機能を満たすため、防水コネクタやブッシングにケーブルを組み付ける時は、ケーブル径と防水パッキンの適合性を確認してから確実にナットを締め付けてください。  
浸水、腐食、漏電、火災の原因となります。



- コネクタやプラグを抜く時は、ケーブルをつかんで抜かないでください。  
必ずコネクタやプラグを持って抜いてください。  
接解不良により火災、感電の原因となります。



- 製品は、指定された方向以外に取り付けしないでください。  
屋外用製品であっても、指定以外の方向に取り付けますと内部に浸水したり、火災、感電、落下の原因となります。



- 製品を振動や衝撃の多い場所に取り付けしないでください。  
ネジがゆるみ、破損や落下の原因となります。



- 安全に使用するために機器類は、定期的に点検を行ってください。  
ケーブルの劣化、腐食による、浸水などにより漏電、火災の原因となります。



- 設置工事は専門知識のある工事関係者又は、所定のサービスマン以外の方は、作業をしないでください。  
火災、感電の原因となります。



- 梱包材は、安全な方法で処分してください。  
不用意に燃やしたりしますと、黒煙が出て環境を害したり、ケガや窒息する危険があります。



- 高所での作業は、安全防具（安全帯など）の着用と工具類の落下防止対策を必ず行ってください。  
転落、ケガ、工具落下による事故の危険があります。



- 接続ケーブルは、足が引っ掛からない処置をしてください。  
つまずいてケガをしたり、火災、感電の原因となります。



- 使用しなくなった機器類は、電源を切って速やかに撤去してください。  
設置したまま放置しておきますと腐食して落下、漏電、火災などの危険があります。



# 仕様

## ■概要

本機は、小型ビデオカメラ及びレンズ等を収納し、屋内外での諸条件から収納物を保護するために用いる、屋内・屋外共通の小型カメラハウジングです。

付属製品のサンシェードユニット（SS-1300）、別売り取り付け金具との組み合わせにより、広範囲での設置及び使用が可能です。

## ■構成

一式の構成は下記によります。

- |                         |               |
|-------------------------|---------------|
| 1) 本体                   | 1             |
| 2) 付属品                  |               |
| カメラ固定ネジ：U1/4×7（座金付き）    | 2（カメラベースに装着）  |
| サンシェード：SS-1300          | 1             |
| サンシェード固定ネジ U1/4×7（座金付き） | 2（サンシェード箱に同梱） |
| 3) 落下防止ワイヤー             | 1             |
| 4) 取扱説明書（本紙）            | 1             |

## ■性能

- 1) 使用条件：屋内・屋外一般
- 2) 使用温度：-10℃～+45℃
- 3) 使用湿度：95%RH 以下（結露しないこと）
- 4) 防水性：JIS C 0920 IP-66 に準じます。
- 5) 本体質量：約 1.5kg（カメラ及びレンズ質量を除きます）
- 6) サンシェード質量：約 0.25kg

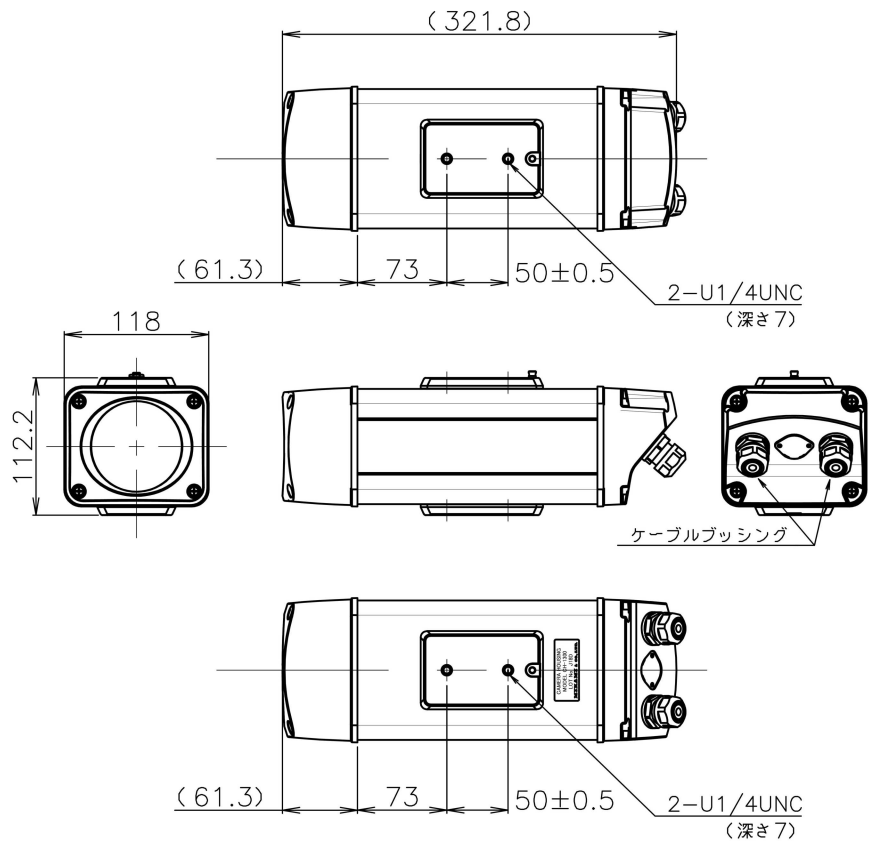
## ■構造

- 1) 主要材質：アルミ押出材、アルミダイカスト、ガラス、アルミ合金板(サンシェード)等
- 2) 外観色：マンセル 5Y8/1 半ツヤ塗装
- 3) 外観処理：粉体塗装
- 4) 外線接続：ケーブルグランドより、ハウジング内部へのケーブル引き込みが可能です。  
ケーブル適合径   φ6～φ9（mm）

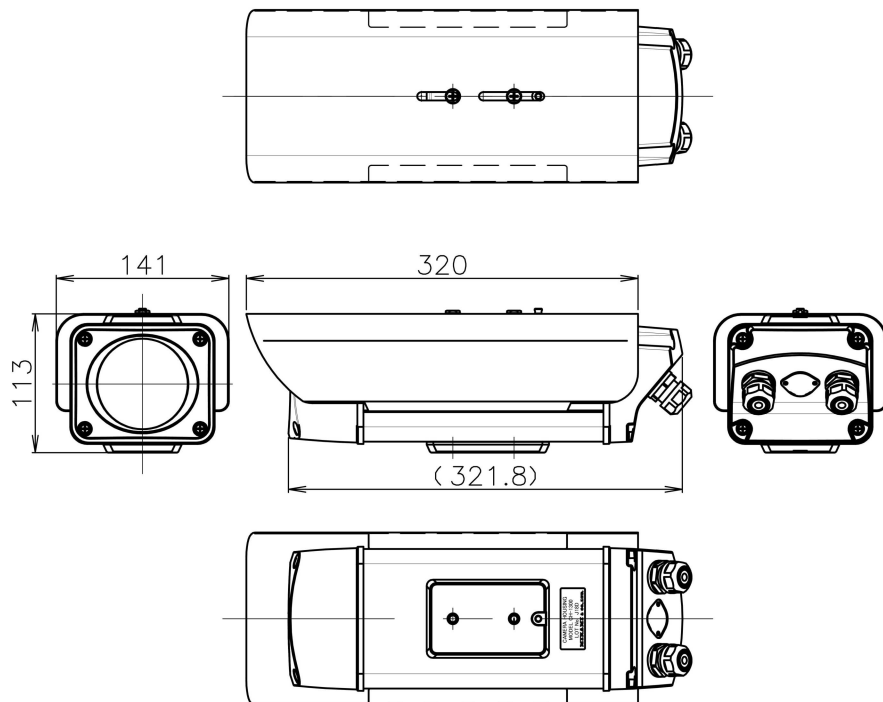
■外形図

[単位：mm]

CH-1300 (本体)



CH-1300 (SS-1300 装着時)



## 設置方法

収納・接続・メンテナンス等の作業を行う場合には、必ずハウジング電源を切ってから作業を行ってください。

### ■フロント/リア・ケースの開け方

- ・フロント/リア・ケースの固定ネジ（4本）を緩めてください（図 1-1 参照）。

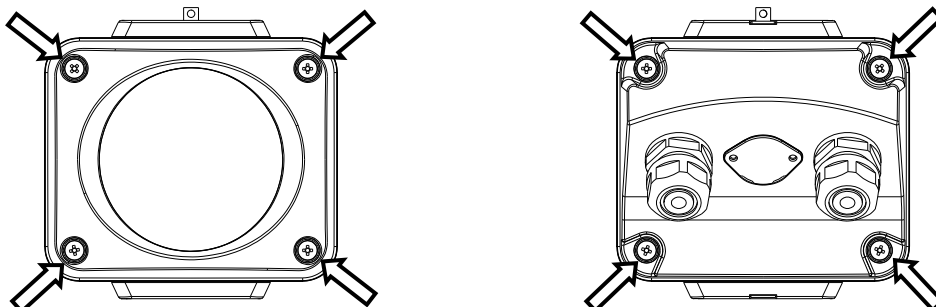
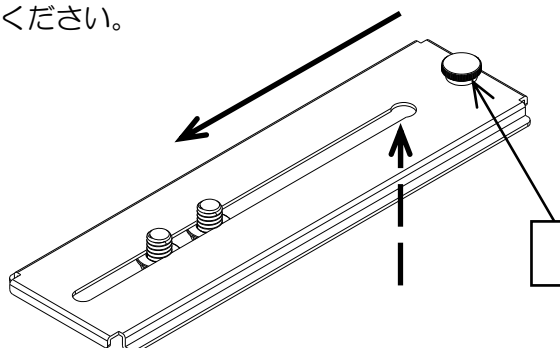


図 1-1 固定ネジ（矢印の位置のネジ）

### ■カメラ・レンズの取り付け

- ・カメラ・レンズの取り付けの際は、ご使用する機器の取扱説明書をよくお読みください。
- ・カメラの固定には、付属のカメラ固定ネジと平座金（各 2 個）を使って、カメラシャーシに取り付けてください（図 1-2 参照）。
- ・ハウジングのレールにカメラシャーシを差し込み、シャーシ後部のネジで固定してください。差し込みの際、ご使用のカメラの光軸を 3 段階に調整することが可能です（図 1-3 参照）。

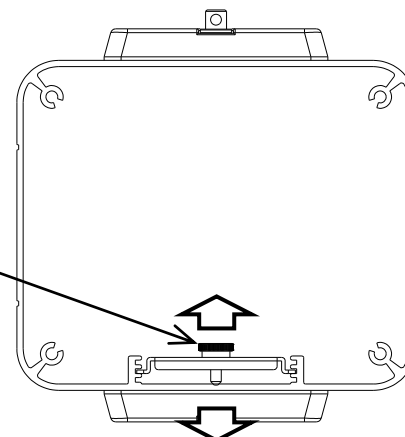
②お使いのカメラに合わせて、ネジの位置の適宜調整を行ってください。



①カメラ固定ネジをカメラシャーシ後方の楕円上の穴がやや大きくなった部分から入れてください。

図 1-2 カメラシャーシの概要

レールに差し込んで、ネジで固定します。



光軸を 3 段階に調整できます。

図 1-3 カメラシャーシの差し込み位置

### ■フロント/リア・ケースの閉め方

- ・フロント/リア・ケースを本体に合わせて、固定ネジ（締付トルク：60N・cm）4本をそれぞれ均等に締めてください。締め過ぎによる破損で、内部に浸水することがあります。電動ドライバーは使用せずに、トルクドライバーをご使用ください。（図 1-1 参照）。
- ・閉じる際に、リード線等の挟み込みが無いようご注意ください。
- ・不完全な組み付け方をすると、落下や浸水・感電の恐れがありますので、ご注意ください。

## ご注意

収納・接続・メンテナンス等の作業を行う場合には、必ずハウジング電源を切ってから作業を行ってください。

### ■ケーブル取り付け時の注意

- ・ケーブルブッシングにケーブルを貫通させる場合は、以下にご注意ください。
  - ①キャップナット・専用シール・ゴムパッキン・ブッシング本体の順にケーブルを通します（図 2-1 参照）。
  - ②ゴムパッキンは、図 2-2 のように確実に取り付けてください。不完全な取り付けを行うと浸水する恐れがあります。
  - ③ケーブルを 1 本のみでご使用される場合は、ケーブルを通さない方のケーブルブッシングに、図 2-3 のように防水栓を確実に取り付けてください。

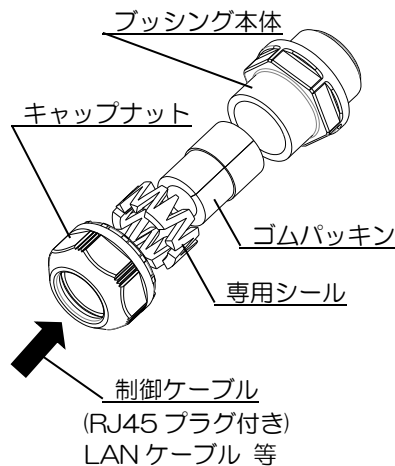


図 2-1 ブッシング分解図

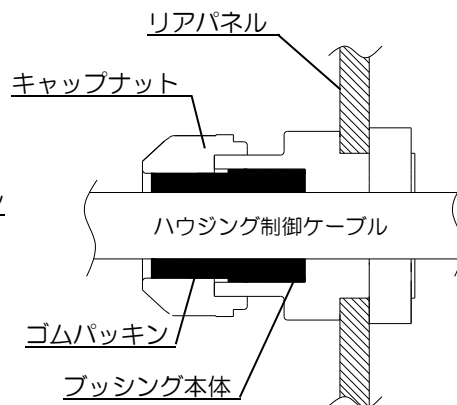


図 2-2 ブッシング断面図

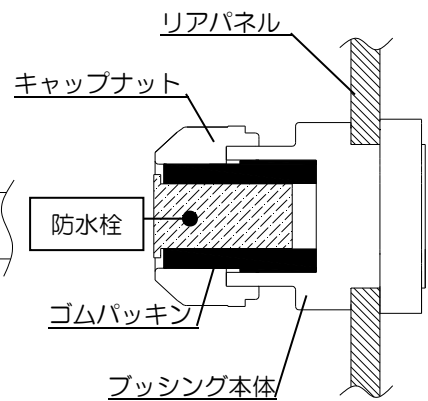


図 2-3 防水処理

### ■カメラ・レンズ収納時の注意

- ・ズームレンズをご使用の場合、レンズがフロントガラスに当たる位置でシャーシを固定すると、フロントガラスが破損し浸水する恐れがありますので、シャーシの固定位置にはご注意ください。
- ・万が一、フロントガラスが破損した場合にハウジング内部に浸水すると、ショート（短絡）や感電の恐れがありますので、ご注意ください。

### ■フロントガラスの注意

- ・フロントガラス部は、製品組立時に一定に管理された状態で組み付けを行っています。フロントガラスを固定しているネジ（4 本）は緩めないでください。取り扱いを誤ると、ガラスが割れる恐れがあります。

### ■組み合わせるブラケット

- ・天井面や壁面に本カメラハウジングを設置する際は、専用ブラケットをご使用ください。天井吊り下げは WB-8G、壁面取り付けは WB-17-2（+ WB-17-1）となります。

## ■設置方法

- 本体の取付インターフェース寸法は、外形図（4 ページ）をご参照ください。

## ■落下防止ワイヤーのご使用について

- 安全のため、付属の落下防止ワイヤーをご使用ください。
- カメラハウジングへの取り付け方法は、以下となります（図 2-4 参照）。
  - ①ワイヤー片側の 2 重リングの先端をマイナスドライバーなどで少し広げて、先端を浮かせます。
  - ②上記①で浮かせたリング先端を、ハウジング後部のワイヤークランプの穴に通します。
  - ③リング末端が抜け出るまで、クランプ穴に沿ってリングを通してください。
- ワイヤー片側の固定金具を、天井または壁面に M6 ネジ（市販品をお求めください）で固定してください。なお、金具の固定位置は、図 2-5 のように製品の落下移動距離が 10cm 以内になるよう設置してください。

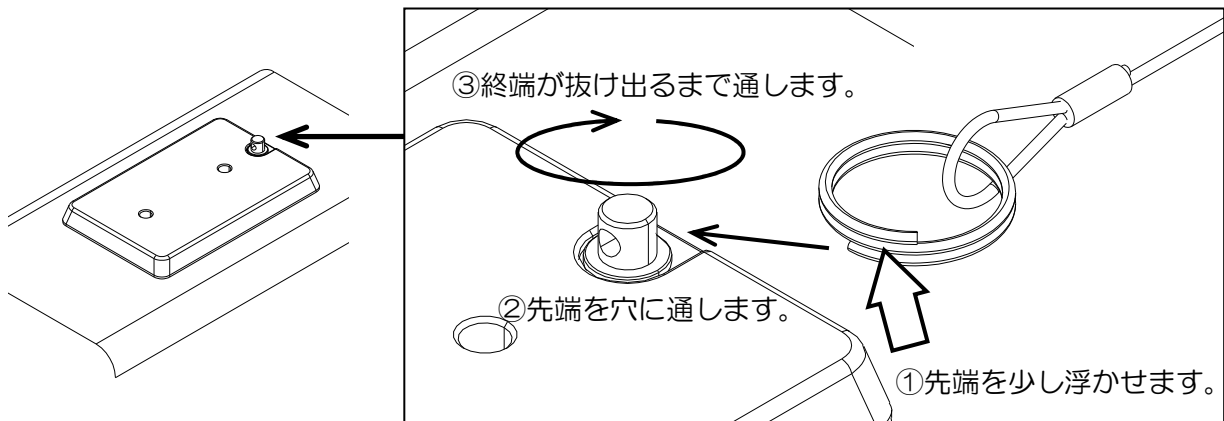


図 2-4 カメラハウジングへの取り付け方法

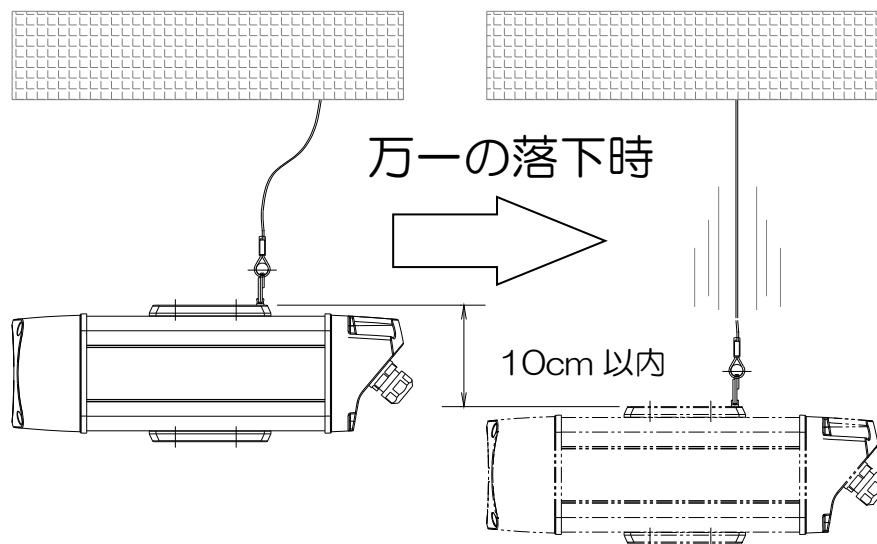


図 2-5 金具の固定位置



# サンシェードの取り付け方法

## ■サンシェードユニット

- 屋外の日光下に設置する時は、付属部品のサンシェードユニット（SS-1300）ご使用下さい。

## ■据え置き設置時

- カメラハウジング CH-1300 上部の取付インターフェース面に、付属の 2 本のネジで固定します。  
サンシェードはご使用に応じて前後に位置を調節することが可能です。

## ■吊り下げ設置時

- 吊下型ブラケットとサンシェードを、ハウジング CH-1300 上部の取付インターフェース面に 2 本のネジで固定します。このとき、ネジはブラケットに付属の短いネジをご使用ください。  
サンシェードはご使用に応じて前後に調節することが可能です。

- 2 本のネジで固定します。
- 吊り下げ時設置時は、ブラケットを重ねて固定します。

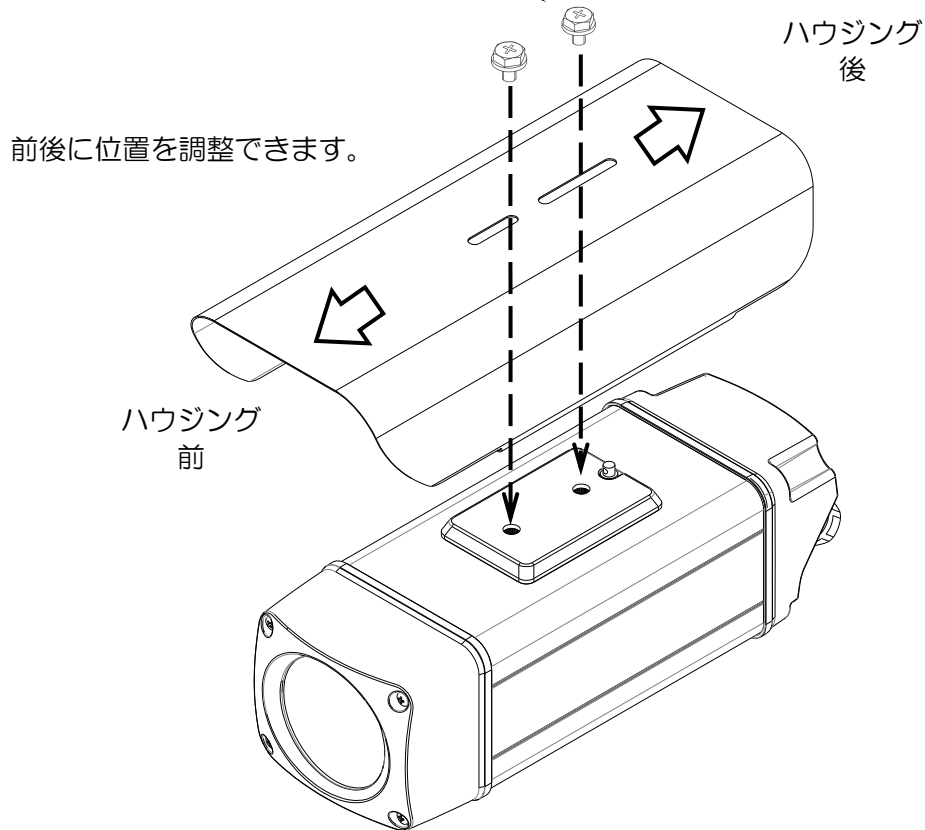


図 2-6 SS-1300 との組み合わせ

## ■設置作業に際して

- 固定ネジ 2 本は、締付推奨トルク：350N・cm で締めてください。
- 不完全な組み付け方をを行うと、落下の恐れがありますのでご注意ください。

株式会社 

特機営業部

〒102-8520 東京都千代田区麹町1-10-1 ミカミビル3階  
TEL.03(3230)4511 FAX.03(3230)3451

西日本支店

〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎2-7-9 豊崎いずみビル8階  
TEL.06(6376)1821 FAX.06(6376)2071

MUM0878-0

2021.06